

あけましておめでとうござい
ます。

先日二人の小さな子どもたち
を見かけて、言葉にしてしまうこ
との影響に思いを馳せる機会が
ありました。

先に建物の中に入ったその子
は、後からお友だちが入ろうとし
ているのを見ながら門を閉めま
した。そして門の隙
間からお友だちを覗
いて楽しそうにニコ
ニコしました。お友
だちも中にいる子を
見て面白そうに笑っ
ていました。大人な
ら後に続くお友だち
のために門を開けて
おくのが親切だろう
という場面です。も
し自分がその子の母
親だったら「意地悪
しないの、開けてお
いてあげなさい」な
どと口を挟んだかもしれないと
思いました。けれどそこに居たお
母さんは何も言いませんでした。
もしかすると、我が子を注意する
という対応が、良識ある大人然
としたやり方かもしれません。し
かし二人の表情はとても楽しそ
うで、逆に門を閉める行動を「意
地悪」と表現してしまつたら二人

学 生 相 談 室

だ よ り **123**

カウンセラー 森岡さやか

の遊びは台無しになってしまつ
たでしょう。意地悪をする子と意
地悪をされる子という関係性を
勝手に規定してしまうおそれも
ありました。

言葉は良くも悪くも現象の意
味を限定し明確化する役割を持
ちます。その行動をどう表現する
か、その出来事をどう語るかによ
つて、同じ現象がも
つ意味が変わり、人
の記憶にどう残るか
も変わり、自分がど
んな人なのかという
認識も変わるでしょ
う。

私たちは日々たく
さんの言葉を使つて
暮らしていますが、
自分が発した言葉の
影響についてどれほ
ど想像できているで
しょうか。ときに言
葉を使うのが恐ろし
くなることがあります。カウ
ンセリングの場で言葉の役割は一
層重大です。自分の表現の一つ一
つがどう相手に届きどう残るか、
精一杯考えて相談にいらつしゃ
る方々とお会いしたいと思いま
す。